神呪のネクタール
10
原作 吉野弘幸
漫画 佐藤健悦
Champion RED Comics
RED

吉野弘幸

ついに10巻！　ネクタールもフタケタまで到達できて感無量。
これもみなさんのおかげです！ 本当にありがとうございます!!

佐藤健悦

デジタル原稿は取り返しのつかない一発描きの緊張感から解放してくれてありがたいのだけれど…一筆一筆、どこまでも良し悪しを吟味してしまうループに陥りがちになります。

[装幀] Rdesign studio

〈原作〉吉野弘幸〈漫画〉佐藤健悦
神呪のネクタール⑩
Champion RED Comics
RED

ルビアンの壁

アーレン王立士官学校

城塞正門

学院地下

共通棟

前巻までのあらすじ

士官学校の優等生・ノエルは男装の美少女だった！　彼女はアルビオンに侵略されたエリン諸島の首長の娘で、侵攻の指揮を執ったリシャール王子に復讐するために正体を隠して士官学校に入学したのだった。それを知ったカイは、ノエルとリシャールの前でグレイの仮面を外し、“罪を越えろ”と告げた——。一方、“人魚の血”が蔓延するアーレン士官学校とルビアン女子学院では、サクラたちをも巻き込み、ある企みが進行していた…!?

ルビアン王立
女子学院

魔女の庵

登場人物

カイ・ワタリ

異世界に召喚された"稀人(マレビト)"。"呪乳(ネクタール)"の力を得て、無敵の戦士に変身する。アルビオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。

サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す"神妃(アンブロシア)"。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。

ノエル・ファーン

男装してアーレン士官学校に入学した少女。エリン諸島へのアルビオン軍侵攻時、指揮を執っていたリシャールを父母や兄の仇と信じ復讐を図る。カイに制止されるが、その心境は…？

リシャール・エルヴァーラ

アルビオン王家王位第一継承者。エリン諸島侵攻の責任を感じ、継承権放棄を申し出ている。ルビアン女子学院のセレスティア・モースと恋仲だが、彼女の正体は…!?

目次 CONTENTS

初出／チャンピオンRED2020年5月号～2020年10月号

第39話／血の祝祭

ドドドッ
臨検(りんけん)だ!!!
この船は女王陛下の名の下に
今より臨検を受ける!!
バッ
積み荷には一切触れてはならん!!
乗組員もその場を動くな!!

それが…

!!?

もぬけの殻だと…!?

話って……
てゆーかなんでまくら？
こっこれはっ!!その…
サラシがないとなんか…心許なくて
ぎゅう

これを羽織るといいよ
パサ
──入って
少佐の制服……
君は本当にグレイ少佐なんだな
カイ
……うん

驚いたんだからな!!
ぷす
僕にとっては君はその…少し頼りない留学生だったのに
本当はあのグレイだったなんて…!!
本当のおれはこっちなんだけどね
一応
それを言うなら君だって
本当は女だって隠してたじゃないか
……っ
それはっ…!!
うー…
で…話って?

…………
あの謁見の場に
僕を呼んだのは
……つまり……
僕に彼を許せと
言いたいのか？
……
そんなつもりは
なかったよ
遠征のことを
リシャールが
どう語るか
おれも
知らなかったしね

ただ
彼が何を語る
にせよ

それを
君が直接
聞いた方が
いいだろうとは
思った

…………

君こそ
どうなの？
リシャールの
あの言葉を
聞いて

僕は…

復讐するため
だけに生きてきた
男のふりを
したのも……

ギュ
士官学校に
入ったのも全て
そのためだ…
それを失ったら
僕はどう
生きればいい…？
やっとアイツに
手が届くところ
まで来たのに!!
これまで
費やした日々を
全て無駄にしろと
いうのか!?

許す必要はないよ

と、

先王（ドレイク）の意図が
あったにせよ
リシャールが
したことは
消せない事実だ
だから君は
彼を憎み続けて
いい

ただそれで
復讐に血道を
上げて
人生を棒に振るのは
もったいないよ

コク
コク
もったいない……？
おれは…
女の子なのに
男のふりをして
士官学校に入って
…首席まで取って
そんな才能と
努力を違う方向に
使ったら
君は必ず
ひとかどの人に
なる
いつか
そんな君を
見てみたいよ
……!!

おれでよければ
手助けするよ

カイ
……なら
ずっと僕と——

グレイ殿!!

おられるかグレイ殿!!!

ディアス大佐…?

えと…

キョトン

出てくれ

いま…僕は何を言おうとしたんだ…

カァァァ

女神ルビアン…
豊穣(ほうじょう)と貞潔(ていけつ)の女神…

その美しさ故に
数多の神々の求婚を
受けるも拒み続け――
生涯にただ一度
軍神にして光の神
アーレンの熱情に絆され
その愛を受け入れたと
いう――
――搬入された
〝血〟は
すべて配布
し終わりました
わかりました
では
〝ヘカテー〟様にも
報告しに
行きましょう
貞潔の女神…
糞でも
喰らうがいいわ

おはようございます少佐
早くに悪いな
急ぎアーレンに戻らねばならなくなった
荷物が海上で瀬取りされたのは三日前
〝血〟があれほどの量一度に流入した例はない
嫌な予感がする…
問題ありません我々ならばいつなりと——
グレイ殿!!
カ…
グレイ少佐!!

!?
・・・・・・!!
ノエル
それに殿下
どうしました
……お先に
……すまない

おそらくは同じ要件だと思うが…

リュカから話は聞いた
僕もアーレンに連れて行って欲しい

自分も同じです
少佐…

こういう時は気が合うな
二人共

…いいだろう
リュカ殿下の許可が出れば――

結局ライザさんもミルヴァさんも見つからないままこの日になっちゃったね…

はい心配ですね……

さあ皆さん
本日はいよいよアーレン士官学校との合同研究会です
まもなく〝禁断の門〟が開かれアーレンの殿方がいらっしゃいます
よき淑女の学び舎たる我がルビアン女子学院の名に恥じぬよう
精一杯アーレンの殿方をおもてなししてください
はいっ!!

ザン
ゴゴゴゴ
ギャ
総代のリシャールの不在につき
自分が挨拶させていただきます
ザッ
スッ
ザッ
――ルビアンの淑女の皆様
本日はよろしくお願いします
スッ
よろしくお願いいたします!!

出掛けに
すまないねぇ
リュカ

いえ
叔父上のご来訪とあれば

我が家は
いつでも歓迎
いたします

叔父上
など…

兄
と呼んでくれと
いつも言って
おるのに

はは…それは
さすがに
畏れ多くて

カッツ・バローラ
リュカ殿下の
異母兄にして
政敵のひとり
こちらの方は…？
スタウニー氏だ
…アーレン士官学校で
亡くなった
ヨーム・スタウニー君の
お父上だよ
!!
ヨーム…って
……
事件発覚の
きっかけになった
最初の犠牲者か…!!
お願いです!!
どうか
ダン

——というのが私たちの見解でございますわ
なるほど…興味深いですね
勉強になります
まあ
そう言っていただけると嬉しいです
——ところで
そろそろ少し休憩してお茶でもいかがでしょう?

……!!
美味しい!!
あら
よかったですわ
まだまだ
ありますから
遠慮なくどうぞ
皆さんも
どうぞ
わぁ…!!
はいっ!!
ご足労いただいて
申し訳ないが
特に我々から
語れるような
ことは――
おお
なんと
つれないことを
!!

お前は
息子を亡くし
悲しみに暮れる
父親の願いを
無下にすると
いうのかい!!?

おれの調査も…リシャール殿下のことも極秘のはず
それを…!!
こういっておられるのだ
ぜひとも頼むよ リュカ
どうかお願いします!!
…………

変わった味のお茶ですね
この日のための特別なお茶ですの
なんだか胸が高鳴るようです

私(わたくし)
ガバッ
貴方をひと目見たときから
ずっと胸が高鳴って…
…!!
ス
どうか私の愛しい人になってくださいまし…
ゴクッ…
ハァ
ハァ

私のアーレンたち…

…もう全生徒の半数以上が〃血〃の支配下に入ったようです
ではそろそろ始めましょうか
──本物の〃血の祝祭〃を…
ス…

こんなとこで足留めを食っている暇はないというのに…

失礼しますっ!!

!!?

王宮より急使です!!

アーレン士官学校
およびルビアン女子学院が
学園を封鎖し
武装蜂起しました!!
クーデターです!!!

第40話／反乱の勃発

学園でクーデターだと!?

ガタ

ルビアンにはサクラさんたちがいる…!!

巻き込まれたのか…!?

ここで少し時間を遡り――

本日はよろしくお願いします

ゴゴゴ

よろしくお願いいたします!!
始まったわね…
あうう
男のひとが沢山…
でもみなさんとても楽しそうです
そうね
それにおかげで私たちも動きやすくなるわ
いまなら目立たずにいろんな場所に入れるし
……!!じゃあ――
うん
シズナさんも生徒に紛れ込んで捜してくれてる筈だけど――
私たちもこの隙に
ライザさんたちを捜しましょう!!
ふんす!!
はい!!

そろそろ少し休憩してお茶でもいかがでしょう?

まだまだ
ありますから
よかったら
どうぞ
あのアンプル…
菓子やお茶には
まさか…!?

敷地の中に
こんなところ
あったんですね…
神代の旧うくい
建物だもの
いろんな仕掛けが
あってもおかしく
ないわ

!
ピタッ!
きゃっ
どん

っ…!
サクラさ
ん
シ――…!!

はしたない
女と
思わないで
ください…
がばっ

人の告白を覗くのは
少しはしたないんじゃありません？
!!!
ミルヴァさん!!?
捜してたんですよずっ——
告白も合同研究会の風物詩なんです

邪魔しないであげましょう?
あ…はい
ねふたりはライザさんを捜してらっしゃるんですよね?
!!はい!!
実は見つかったのついてきて
クル
!!
ごめん…ごめんよっ!!
ハァ
ハッ

でも
胸の高鳴りが
抑えられない
んだ…!!
いい
の…
ルビアンと
アーレンが…
睦み合うのは
…神の意志
…ですもの♡
んん…
学園中がこんな
状態に…これが
人魚の血の
効果…?

!!!

ギィ
ザッ
ライザさん!!

あら
サクラさん…
ドルネアさんも
どう…なさったん
ですの？
どうしたじゃ
ないわ!!
行方不明で
心配したのよ
!?
ごめんなさい
……少し
ひとりになって
考えたいことが…
あったんです…の
あの…
ライザさん？
お身体はだいじょうぶ
ですか…？
はい…
ご心配には
およびません…
充分に…
お役目を果たせ
…ますわ
お役目って…？
ルビアンになって
アーレンたちを
受け容れるんです♡

!!?
血を分け合って……肉と肉で繋って
嘘も体面もぜんぶ脱ぎ捨てて

世界に革命を起こすんです♡
あなたたちも一緒にねサクラさんドルネアさん…
なっ…誰がそんな——
痛っ!!?

サクラさまっ!?
おめでとう…
サクラ…さん
あなたも
これで…
私たちの
仲間…なの
です…わ…
……ッ!!!
身体が…
あつ…い…
でしょう♡
すぐに気持ち
良くなります
ドクン

させませんっ!!!

――っ!!

何なの あなた!?

お二人にお仕えする者です

そう
じゃあ
ご主人様には
手を出せませんよね
ギリ
――サクラさん!!
貴女はもう
私たちの
〝血の姉妹〟です
その女を
押さえなさい!!
ふん…
血の姉妹だと?

誰のことだ？
〝人魚の血〟ごときで妾が身をどうにかできるものかよ
そんな…血の宿命に逆らうなんて…!!

ドルネア
その娘を頼む
シズナ血路を開いてくれ
一旦
この場を逃れるぞ
はっ
任せてください
ザッ
よかろう行くぞっ!!
ダァアア

追って!!
追うのよ!!

ガァァ
っ!!
ゴォォオッ
!!?
アライア先生!!!
こっちよ!!
ドサァ

先生
いったいどこに……
えと…
ゴッ
スコ
たしか…ここの筈!!
ヴァアン

フォオオ/

!!?

ここなら…当分見つからずに済むはずよ
いまの…というかここは何なのですか…？
神代の遺産だな
ハァ
ハァ
貴女…？
シャクンティーラと呼ぶがよい
サクラさんの中に居る……その
保護者というかえっと——
なんとなくわかったわ…この建物と同じ神々の御業ってわけね…
同じ…？

この砦は神代に
エリンの民が造った
ものだから…
ところどころに

こういう
神々の遺産が
残ってるのよ

砦の魔女の
住み処だったと
言われてるわ

…学園の校医に
だけ伝わる秘密の
場所だから

しばらくは
安心の筈よ

正直

助かるな

シャクンティーラ
さま？

もしかして…
あの〝血〟のような
ものを打たれた
たんですか？

でも
平気だって…

そのつもりだったが…
些か質が悪いな
これは…

科学の力とやらで
ねじ曲げられ

妾が力を
もってしても

完全には
無力化
出来ぬ…

なんとかなりませんか!?
先生!!

…ごめんなさい

私も学内で麻薬のようなものが出回っているのには薄々気付いていてはいましたけど…

まさかこんなことになるなんて

案ずるなしばらくは耐えられるだろう

それまでには必ず——

彼奴が…

カイがなんとかする筈だ

ここには妾とサクラ——

それにお主たちまでおるのだから…な
はい!!

…………

学園が…

こんな…

自分は近衛兵部隊所属 ベルタ・クルム大尉であります

現時刻よりこの場の指揮権を少佐に委譲いたします!!

承知した

首都近郊での
このような事態
…前代未聞です
かのグレイ少佐の
部隊に
おいでいただけて
心強いです
ザッ
状況は？

は
いまから
ご説明を――
ゴゴゴガ…
!!?

なんだ…？

少佐!!
誰か出て
来ますぜ!!

……!!
彼は確か――
ケイン……!!
!!
そうだ
たしか
リシャールと
よく一緒にいた
……

自分は
アルビオンの未来を
憂い立ち上がった
城塞に立て籠もる
全士官候補生
ならびに
全女子学生の
代表である!!!
いまより
我々の要求を
告げる!!!
暗愚たる
アルビオン政府
そして
その首魁にして
最大の元凶たる
女王レザリアよ!!!
即刻退位し
議会の名の下に
国民の代表による
選挙を実施し──

民意によって選出された
新たなる真の国家元首に
その権限の全てを委譲せよ!!!
なお我々は
この要求が受け容れられぬ場合
最後の一人まで命を賭して戦い抜く覚悟である
ス…ッ

今から
ゴッ
その覚悟を
見せよう──

第41話／流血の狼煙

ケイーンッ!!!

なぜっ!!

よく見るんだ

止めろアラン!!

!!!
でもケインをあのままには…
ギ…
…!!
ザカ
ザ
ご苦労さまでした…
その気高き意志尊き命が――
ファサ

ゴゴ
この国の未来の
礎となならんことを…
ガラララ
バタン

彼らは完全に本気ですな…
学生たちがまさかこんなに陛下の政治に不満を抱いていたとは…
リリシャール様!!
これはその批判というわけでは——
構いません
実際に事が起こってしまっているのですから
………

いや これはほぼ確実に〝血〟に操られてのことだ…
リシャールも分かっているはずだが…
とはいえショックか…
とにかく内部の情報が欲しいな…
学生全員がああなのか
一部は正気で囚われているのか
教師たちはどうしているのか
リシャール殿下
学園にある武器の種類や数はわかりますか？
少佐
いまは士官候補生として扱ってください

承知した
武器について君の知るところを報告してくれ
候補生
は

首謀者に心当たりは？
…わかりません
そうか…

学園に〝血〟を蔓延させた〝ダーラの息がかかった何者か〟
──そいつがこの叛乱劇の真の主導者だ

ひとまずなんとかしてサクラさんたちと連絡が取れればいいんだが…

十七班は東の二へ
九班と交替しろ
了解
ザッ
ガラララ
あと一時間以内に昼食を差し入れます
〃血〃の服用も忘れぬように
はい
叛乱だと…!?

はい
既に政府には
通告し
現在は
立て籠もりの
準備が粛々と
行われています

そんな…

〝血〟で生徒を操って
どうするのかと
思えば…
なかなか強硬な
手段に出たものよな

で
外との連絡は
とれそうか？
それが…
え…!?
これまで
私やギルが外との
出入りに使っていた
隙間や通路などが
ことごとく消えていて
……

おそらく
この庵と同様
砦の〃遺産〃の力かと
イザとなれば強行突破は可能ですが
その場合は二度と内部には戻れないでしょう
それはギルが外から入ってくる場合も同じだと思われます
ち…
無駄によく出来た砦よな
しかし叛乱とは…
一体何を考えている…？
何って…どういうことですか？
〃血〃で学園を汚染し生徒を操っている何者かの狙いさ
籠城は本来援軍を期待してのものだ
そのアテのない立て籠もりなど無意味だ

わたくし…をこんなふうに…

たの…は…

ライザさん!?

ハァ

ハァ

セレスティア…おねえさま…ですの…
!!!
セレスティア……女子学院の生徒会長とかいう女か…!!
ぴちゃ
ぴちゃ
そう　では生徒たちへの命令の刷り込みは無事終わったのね…
んっ…!!
モゾ

はい…
はぁ
はぁ
あとは
誰が欠けても
――僕や
貴女が欠けても
彼らは命令を遂行するでしょう
…全滅するまで

いい気味です
僕を虐めた
連中も
それを見て
笑ってた奴らも!!
いまじゃ
いいなりの
人形同然ですよ!!
よくやったわ
フランツ
…ご褒美を
あげる
口を大きく
開けなさい

は…
ははははいっ!!
最初に仲間になったのがあなたで本当によかったわ
フランツ…んっ…!!

あ…ああー！

ファサ

報告いたします!!

何かしら？

敵に援軍が合流した模様です

その数およそ五千

……!!

ザカ
ザカ
ドドド
一体 何事ですか これは!!
貴殿らが 責任者か？
貴兄は …？
貴様が グレイ・エンフィールドか
余は第七方面軍 総司令 コンプトン大佐である
はい 大佐殿

今からこの場は
余が指揮する
貴様は以後
余の指揮下に
入れ
その
僭越ですが
大佐殿
この場の指揮は
女王陛下よりこちらの
グレイ少佐に一任
されておりますが…
ほう…
友人の要請で
はるばるやってきた
余に意見するか…
無礼で
あろう!!
階級は私が
上だぞ!!
従え!!!
陛下からは
可能な限り
学生たちに
死傷がない
よう
大型火器の
使用は控える
よう言われて
おります…

閣下は
どうなさる
おつもりですか？
フン…
所詮は学生
物量で圧してやれば
すぐ怖れをなして
白旗を掲げる筈
うちやぶるのは
容易い
お待ちください
大佐
攻撃の前に
交渉すべきです
交渉だと!?

学生たちには主張がある様子
交渉人を立て話を聞くべきでしょう
そうすれば彼らのリーダーや中の様子も分かるはずです
そんなもの!!学生どもに舐められるだけだ!!
ダァッ
やり方は余が決める黙って見ていろ
は…
時に閣下
さきほどご友人の要請と仰っておりましたが……
どなたから？

バローラ卿――
先王ドレイク陛下の
真の後継者たる
御方だ
ギリッ
こりゃあ
厳しくなりそう
ですね
ああ…歩兵
のみでは
な
たしかに
無謀だ
学生の自分
でも分かる…

かかれ!!!
ザザッ
ズラ
ゴリ
学園のある
このダナーン要塞は
特徴的な
星形をしている

ダダン
その利点は
敵がどの方向
から攻めて
来ようが
ダダアァン

必ず星の
二辺に面する
ことになり――
攻略側は必ず
十字砲火を
受けることになって
しまうのだ

ぐぬぬ
バチュン
バチュン
バチュン
バチュン

学生はこちらに集中している
部隊の半分を背後に回せ!!
堀を渡り後ろを突く!!
その後コンプトン大佐は強引に堀を渡り背後を突こうとするも
バララララ
学生たちの素早い反撃に遭って失敗——
攻撃側は徒に負傷者を増やすだけとなっていた
ええい
こちらが手を緩めて攻撃してやれば!!

構わぬ砲を出せ!!

城門を吹き飛ばしてくれる!!

お待ちください
閣下
それでは——

先にはじめたのは学生共(ヤツら)なのだ!!

多少の犠牲はやむをえん!!

閣下!!

馬鹿な大人達

――!!?
なっ…!?
砲弾が…!!
弾かれた…!!?
ドッ
ドゴォン
ヴァアアン

まさか
これは…
皆に残されてた
神々の遺産…!?
馬鹿な……
……!!
へた

ゴゴゴゴ

ヴァァアア

神呪世界紀行

【クラッツ子爵家】

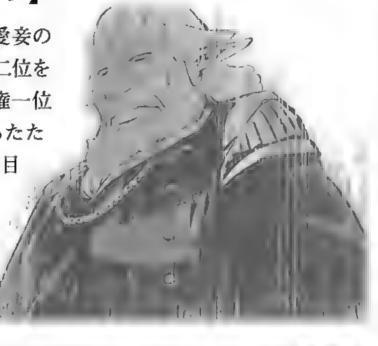
アルビオン南部に領地を与えられた中堅貴族であり、現在の当主は12代目となるバーナード・クラッツ子爵。アルビオン王家に代々仕えてきた歴史のある家柄で、かつては領地での農業や畜産に力を入れ、栄えた家であった。しかし近年、科学と産業の発展と共に産業構造が大きく変化する中、その対応に遅れ、さらに不幸なことにバーナードが数年前に病に倒れ床に伏しがちとなり、現在では経済的に厳しい状態におかれているという。

こういった場合、長男に爵位と当主を委譲し建て直しを図ることが多いが、バーナードの妻エルゼは、リギアとライザ、二人の女子のみを残し若くして亡くなっており、後妻を得ることもなかったためクラッツ家には男子の跡継ぎがおらず、長女のリギアは早い頃から、より身分が高く、富裕な貴族から婿養子を取ることを期待されていた。

そして実際、多くの貴族の子弟との見合いを繰り返していたようだが上手く行かず、一説には手痛い失恋をしたとも、あるいは単に焦った挙げ句、結婚詐欺に遭ったとも言われているが、ある日突然軍へ志願し、入隊してしまう。

これにより一族の未来は妹のライザに託されることとなったが、彼女がまだルビアン女子学院に通う学生であることもあり、子爵家の未来はいまだ不透明であると言わざるをえない。

【カッツ・バローラ】

先王ドレイクⅢ世の愛妾の息子。かつては継承権二位を持ち、また歳上で継承権一位のサリダが病弱であったため、カッツが次代の王と目されていた時期もあった。だが、ドレイクの正妃がレザリアを産んだことにより事情は一変、カッツが王位を継ぐ可能性はほぼなくなり、政治的影響力も、そのほとんどを失った。

しかし、貴族として与えられた大領地を背景に、ごく早い時期から各種工業や貿易に着手し商業的な成功を収め、また、レザリアがドレイクの拡大路線から方向転換した際、それを快く思わない貴族たちの不満をまとめ上げることで、政治力と資金力の双方を獲得、現在では王国議会において最大派閥を形成し、レザリア王にとって最大の対立勢力となっている。

第42話／交渉人

ヴァアアン

た…大砲がことごとく…

一体なんなのだあれは!!?

遺産…だと…っ…!?

馬鹿な…っ…!!
余の軍がそんなまやかしに…っ!!

閣下!!

こりゃ どえらくやっかいなモンが出て来ちまいましたね

どうします？隊長

……いくつか試してみたいことがある

――報告します
指示通り
色々やって
みましたが

あの障壁は
外からの攻撃は
全く通さず

学生たちの奥の手か…

無謀に見えた立て籠もりだが

これならば当面は確実にもつな

よろしいでしょうか
少佐

先ほど少佐は学生と交渉すべきだと仰いましたが…

自分も同感です

その交渉ぜひ自分にやらせてはいただけないでしょうか

…!

自分は
学院の構造も
学生たちのことも
把握しております
それに自分の
言葉なら
彼らも無視は
しない筈です
少佐!!
おそらく内部
からだと
思われますが
こんなものが
少佐宛に!!
これは…
シズナからか!?
……!!
なんだと!?
このクーデターの
首謀者は
ルビアン女子学院
生徒会長——

セレスティア・モース……
!!!
馬鹿な…ッ
ギ…

とにかく交渉は行いたい
学院側には使いを出す
は
それであの…少佐…
他には何か学院の様子は…
おず…
こ、
君の妹の名はライザだったな
カサ

ああ…っ!!
サクラさまたちに
感謝を…っ!!
皆
必ず助け出す
大尉の働きにも
期待するぞ

ほわあ…
みち
ああ…もうすごいです!!
旧い伝承では
千の軍隊
万の兵をはねのけた
という神の光ですよ!
フン
今の妾らにはやっかいなだけだがな……
ハァ
ハァ
──しかし
ライザはセレスティアとかいう娘が首謀者だと言っていたが
……どうにも…ひっかかるな
と仰いますと?
ハァ
ハァ

この騒動は〃人魚の血〃なくしては成立せぬ…

はぁ

だが一介の女学生にそんな伝手や力が…あるものか？

はァ

彼女はたしかモース公国の公女さま…閉鎖的な国でダーラと近しいという話は聞かないけれど……

サバトを仕切っていたのは…おそらくセレスティアで間違いなかろう

気になるのは…シズナが遭遇したという

別の女――

ビクン
バタッ
先生!!
ガタン

発熱に頻脈…
良くないわ…
ハァ
かなりの量を打たれたみたいね
せめて鎮静剤があれば少しは和らげられると思うのだけど…
ハァ

撃たないでくれ!!

僕はこの場の指揮を執るグレイ少佐の使いだ

少佐からの伝言を伝えに来た!!

ピク

——話がしたい!!
こちらから代表者を武装解除して送る!!
君達の要求の詳しい要求を聞かせてくれ!!
ザッ

…いいわ
会いましょう
セレス先輩!!
しかし…!!
但し
条件があるわ

交渉はこちらの学院内で行うこと
それから交渉人も指定させてもらうわ

…誰を
指名するんですか
もしやグレイ少佐を引っ張りだそうと?

軍人なんて
御免よ
万一の事態に
人質になる
相手がいいわ

まさか…!!

リシャール

さすがに
辛そうだな…
…いや!!!

いい気味じゃないか…!!
王位を捨ててでも一緒になろうとした相手がクーデターの首謀者だったなんて!!

そうだ
苦しめ!!!
それが報い(むく)だ!!!
お前が犯した
罪への──

罪を・・・
越えろ——
ダンッ
うるさい・・・!!
そんなに簡単に許せるか・・・っ!!!
許す必要はないよ

最初は頼りなくて
…優しいだけの
奴かと思ってた

そう
態度も眼差しも
いつだって君は
穏やかで優しい

…でも…!!

穏やかなはずの
君の言葉は

その言葉を
裏付ける
生き方は――

なんて厳しくて
激しいんだ…!!!
セレス…

リシャール
君に話がある

カイ…!!
自分もお話ししたいことがありました
よろしいですか?
ああ

先ほどは失礼しました
さすがに驚いてしまって咄嗟に反応できませんでしたが…
やはり自分に行かせて下さい
!!
…決断した理由を聞こう
ただひたすらに彼女が愛おしい
そのことに気付いただけです

……!!
この状況になってなお？
はい
そして…だからこそ
会って話がしたいのです
僕は彼女との恋を成就するのに
人生を賭ける気でいました
それは今でも変わっていません
…だが彼女の態度は偽りだったかもしれないぞ？

構いません だったとしても
僕はそんな彼女を愛したのですから
それが僕にとって唯一の真実なんです
…わかった
——実を言えば たったいま 学院側が
正規軍人の学院への立ち入りは許可できない
交渉したくば リシャール 君を寄越せと言ってきたんだ
渡りに船です
だが… 王子の君が行けば 人質にされる可能性が高い
そもそも自分で継承権を捨てようとした不肖の息子です

その場合は遠慮無く廃嫡してくれと陛下にお伝え下さい
…………
少佐…いやカイさん
貴方はサクラ姫を助けるために命を賭してグレイとなったそう仰っていました
ドルネア姫のためにダーラの毒ガス兵器と戦ったとも聞きます
それは…本物のグレイ少佐の遺志を貫くためだ
彼ならそうするだろうと…
それだけでしょうか?

貴方が…こうして
グレイとして
戦い続けている
理由は――
貴方自身の
亘理塊(わたりかい)という
青年の
彼女たちへの
愛情があればこそ
ではないの
ですか?
……!!
そうだ…
カイには
……!!!

否定はしない
…確かにいまの俺…このグレイ・エンフィールドはその為に居る
カイの心の中には
愛してる人がいるんだ…
ならば分かっていただけるでしょう?
時に想いは理性も道徳も

そして罪も恐怖も…死すらも越えると

君の勝ちだ

承知した 交渉には君に向かってもらう

ただし——

俺もグレイではなく留学生カイ・ワタリとして同行する

少佐…!?

拒否はできない
これはグレイ少佐としての命令だ
候補生

了解いたしました!!

僕も行きます
ザッ
ノエル!?
でも君は……!!

ピシャ
うるさいな
え？
ギロ
学生なら問題ないというのであれば僕にもその権利があるはずだろう？
それに君より僕の方が腕は立つ
いやあの…
違うかカイ!?
だけどっ!!
それに…僕には
貴方の行く末を見届ける権利がある
そう思いませんか？リシャール殿下

たしかにな
なら決まりだ
いいね？カイ
まったく…仕方ないな君は
よし行こう
──大詰めだ

ザッ
……かまわない
ス
僕の中に宿る女神ルビアンよ
愛の為に全てを捧げる豊穣(ほうじょう)の女神よ
僕は…決めました

彼が誰でも
彼の中に
もう誰かがいるの
だとしても
それでも
僕は――

ザッ
ザッ
ギリッ
アーレン士官学校
士官候補生総代
リシャール・エルヴァーラだ!!

諸君との交渉に来た!!
開門せよ!!

ヴァァアァー
………!!

ゴク

ザッ

――ようこそ
完全なる自由の皆へ

リシャール殿下…

第43話／悪女の仮面

出会ったのは

その年初めの生徒会連絡会議の日———

綺麗な…花だね
ピクン
ガシャ
あ…っ
コツン
す…すみません!
いや
謝るのは
僕の方だ
驚かせて
申し訳なかった
君があんまりにも
その…楽しそう
だったから…つい
ね
そんな…
あっ!!
ヒタ…
パッ
ファア
ギュ

ごめん もしかして 怪我を――
ちっ 違います!!
…あの… 殿方の手が… 初めてだったので
少し驚いて しまいました…
それは 申し訳な…いや 光栄かな
――僕は リシャール
君は?
セレスティアと 申します
リシャール様
その笑顔に 僕は心を奪われた

それが
僕と彼女――
セレスティア・モース
との始まりだった…
セレス…

彼女には
一度グレイとして
会ったけど
これは…!?
よく来て下さったわね
愛しのリシャール殿下
もしかしたら
怖じ気づいて
来ないかもしれない
と思ってたのに
他ならぬ君からの
呼び出しだからね
僕に無視できる
はずもない
ふふ…
おやさしいこと
相変わらず
あなたは自分が
王子だということを
弁えてないのね
取り囲め!!

ジャキ
!!!
ザザカカカッ
フランツ…！
君か…!!
驚いたよ
学園の地下に堕としたのに
まさか生きていたとはね
コソコソと〝血〟のことを嗅ぎ回って
変な奴らだとは思ったが…なるほど
政府の犬だったのか
僕を庇ってくれたときは本当に感動したものだが…
残念だよ
……

君らの要求を聞こう

言った筈よ?

女王の退位と王政の廃止

そして選挙によって選出された代表者による共和制の開始
さらに——
まだあるのか⁉
海外のアルビオン植民地からの撤退とレムリアンカンパニーの解体よ
!!!
そんな要求が呑めると思ってるのか⁉
無理？
ならいいわ徹底抗戦するだけだから
なぜそんなことを……‼
あのねリシャール私は議論をするために呼んだんじゃないの

要求を聞きたいというから伝えただけよ

――ありえない

どう考えても通るはずがない要求だ
なぜそんな無茶を…
いや…そもそも要求を呑ませようとは思ってないのか？

ギルはダーラの工作員が絡んでいると言っていた
とすれば目的はクーデターじゃなく別にある…？

セレス
君が本当にこのクーデター騒ぎの首謀者で
いまの要求も君が考えたものなのか？
ええ

生徒たちに〝人魚の血〟を浸透させて…毎夜サバトを開いていたというのも…？
そうよ ふふ…
ほんと楽しかったわ
〝血〟で滾る男たちの欲望を
夜毎この身で受け容れるのは…

なら手に入らない清楚な花の方がより手折ってみたくなるもの

そういうものでしょ？

案の定

あなたは食いついてくれた

——思ったより簡単だったわ

初心な王子サマ♡

じゃあ 君は… 僕が見た君は

すべて計算ずくの…芝居だったというのか!?

そうよ

本当は あなたも私の仲間に引き入れるつもりだったの

でも…いろいろ嗅ぎ回られて予定が狂っちゃったし

こうして実力行使に出たのよ

このまま大人しく人質になってくれれば 一度くらい…させてあげるわよ?

……わかったよ
セレス
リシャール!?
手出しは無用よ!!
ジャカ

その銃を下げなさい これは命令よ!!
ザッ
セレス先輩っ!!
クッ…
あなたも黙って フランツ
それが本性なのか…
〃血〃が君を変えたのかはわからない
——だが
それでも僕は君を愛している
………
だから僕はここに来た

…刺し違えてでも
君を止めるために
できるの？
エリンの虐殺で
あんなに傷付いてた
弱虫のあなたに
私が殺せる？
できる

なら心臓はここよ!!
一突きにおやりなさい
できるものなら!!!
プッ

もう嘘はやめるんだセレスティア
ノエル…!?
はぁ!?
嘘ですって
ああ君が望んでこんな騒ぎを起こしたと言うなら…
なぜそんなにも辛そうなんだ?
!!

僕もアルビオンを憎んでいたからわかる
君の憎しみは本物じゃない
……!!
…悪辣な その芝居も
何を言ってるのよ!!! あなたに何がわかるの?
黙ってらっしゃい!!
わかるさ

僕も…女だからね

…!!

……

なるほど
合点がいったよ

君は
リシャールに
殺されるつもり
なんだね

クーデターの
首謀者として

そうすれば

王位を捨てようとしたリシャールの名声も回復し

王権を守ったことで次代の王に相応しい王子とされるだろう

僕の…ため…？

そっ…そんなわけないでしょ!!

さあ刺しなさいよ!!

たくさんの男に抱かれた薄汚れた女よ!!

違うかい？
そんな…こと
……っ……
お芝居は
もういいよ
セレス…やっぱり
君は……
僕が愛したままの
君だったんだ
だって…
わた…し…

おいで
何があっても
僕が君を護る
だから…
リシャール…

セレス!!!
ふざけるなアアアアッ!!
ギリ
先輩は僕のものだ!
ずっと憧れて…やっと僕の女王様になってくれたのに…
僕を裏切るなんて!!
ジャキ
そんな腑抜けの王子の為に!!
ひどいひどすぎる……っ
りしゃぁぁぁあるうっ!!
ぜんぶお前のせいだ
死ねぇぇぇぇぇっ!!!
ダァァ

ドッ
!!
カイっ!!
ドッ…
貴方は死んじゃだめですよ…殿下
カイ…!!

カイ…しっかりしてっ!!
くそっ!!
なんなんだよぉっ!!
なんでみんな
ソイツばっかりぃぃっ!!
お前らも
撃て!!
そいつらをまとめて
殺してしまえぇえっ!!
ジャキ
ピキィィ
!!?
パキィィ

ドガァ
カイさまっ!!
ご無事ですか!?
二人…とも
来てくれたのか…
おれは大丈夫…だから
ザッ

ここは私たちが足止めします!!
今のうちに逃れて下さい
恩に着る!!
カイさまぁっ!!
!!!

大丈夫
カイのことは
任せて

……!!

はいっ!!

くそ…くそくそくそくそくそくそくそくそおおおおっ!!

目覚めろ!!!

──全てを
蹂躙(じゅうりん)しろ!!!

──!!

はぁ
がんばれ
もうここまで
来れば――
はぁ
ガバッ
ズシャッ

カイ!!
はぁ
ごめん
さすがに限界…
みたい
はぁ
おれはいいから…
ノエル
君…だけでも

本当に…
君は馬鹿だな
カイ
シュル
でもそんな
君だから
僕は…!!

ノエ…ル…？

愛しい男に
力も命もすべて
差し出す
貴方の永遠の恋人…

神呪世界紀行

【ゴーレム】 一般的には、いわゆる神代に存在した〝動く人型の石像〟を指す。だが実際には、人型に限らず動物型のものもあり、自律型のもの、人が乗り込む装着型のもの（※通称〝岩装鬼〟。スリーア砦の領主ガズロが秘匿していたのはこの型）、また素材も岩の他に木や金属と様々で、大きさも極小のものからかなり巨大なものまであり、その形態は一様ではない。ただ、神代での労働力や兵器としてかなりの数のゴーレムが創られ、使役されていたのは確かであるらしい。

だが、神代の終焉と共にその製作技術は失われてしまい、現在では一部の魔術研究家によって復刻されたゴーレムが作られてはいるが、往時の性能には遠く及ばないという。

Nectar
of divine
curse

カイが士官学校へ潜入調査をしている頃

リギアたちの部隊はダグラス基地（フォートダグラス）にて厳しい再訓練に励（はげ）んでいた

ゼッ
ゼハ
なんてザマだ
揃いも揃って
情けない!!
ゼェ〜
ハァ〜
ザ

ニアの本業はメイドだぞ職業軍人が情けない！
勝てるまで何度でもやるからな!!
サクラさまいなくて暇だしね〜
ラクショー
そんなぁ…!!
獣人種（セリアンスロープ）に足で敵う（かなう）わけありませんよ!!

それを言ったら
レンだって
犬人種だろう!!
彼女
ガチの純血種
なんですよ!?
勝てませんて!!
どや
曹長〜
なんとか
して下さいよ〜
あん?
このままじゃ
全員
潰れちゃい
ますよ!
せっかく本国に
戻ったってのに
ずーっと基地に
こもって
訓練訓練…
たまには
休暇を…!!
なんだと!?
ギロ
ひぃっ
いえ!!
なんでも
ありません!!

もっともライザが帰っていたら一目会いたかったが……

いまはルビアンの女子寮だからな

もしかすると
顔を合わせてる
かもしれんな…
じー…
なんですの!?
人の胸ばかり
見て!!
それはそうと
ひとまず
汗流して
きたらどうです?
む!!
まだ
続けるぞ!
いや…
言いにくい
んスけど 皆
目のやり場に
困ってまして…
スケ
ザー

ねーねー
リギアって貴族の
お嬢様なんでしょ？
それが
なんで
あんな辺境部隊の
隊長さんやってた
わけ？
それは…

逆だよ

男兄弟がいないせいで 婿を取らねば ならないと…

淑女であれ しとやかであれと 教え込まれて 育った私は――

臆病で 引っ込み思案で

思ったことも ろくに言えない 娘になっていた

そんな私と対照的に
妹のライザは天真爛漫(てんしんらんまん)――
物怖(ものお)じせず公明正大快活で奔放(ほんぽう)
姉である私の方がライザの存在に頼りきっていた
だがそんな時
私を変えるある出来事が起きたんだ

おやおや
貴族のお嬢様が
こんなところに…
こりゃ
金になるな
人さらい…!?
放しなさい!!
お姉様
逃げて!!
ライザ…!!
おお!?
勇ましいね
クク…
いまのうちに
早く!!
震えてる…!!

!!
ライザだって怖がってる…
強いわけじゃないんだ…
それなのにそれに耐えて私の前に立って──
ライザッ
キャ
そんな棒っきれでどうしようってんだ!?

どうしたかはよく憶えていない
私はソイツらを組み伏せて地べたに叩きつけていた
私の妹(ライザ)に一筋のキズでもつけてみろ…
絶対許さない！八つ裂きにしてやるからな!!

男の格好をして
剣を振っている方が
性に合っていると
気付いたんだ

そんなことだから
お見合いは
失敗続き

男に騙されては
傷ついて…

そんなことを
繰り返してたとき

もういいですわ
お姉様

家のことなら
ご心配なく
ライザ…
お姉様に
頼らずとも
私一人で十分です
軍隊でも何でも
お好きにどうぞ
それってさあ…
わかってる
私が重荷を
感じないようにと…
いい妹さん
だね…
ツンデレ
だよね

そう!!
優しい子なんだ
わかってくれるか!!
ライザの話なら
いくらでもあるぞ
たとえばあの子が
十二のときーー
あれ？
なんか
スイッチが…
大尉が戻って
こない…？
かれこれ
一時間以上…
はい
うーん…
ガチャ
ドンガン
大尉!?
開けますよ!?

ぽわ
らいざぁ〜……♡
でんでん
——こうして“残念な愛され隊長”はまたひとつ残念な名声を獲得するのだった
……午後の訓練は中止だな
ですね
アーレンでの内乱鎮圧へ出動要請がかかる一週間前の出来事である——
『神呪のネクタール』第⑩巻／完

あとがき

前巻から数ヶ月のご無沙汰です。
『神呪のネクタール』第10巻、手にしていただき本当にありがとうございます!

× × ×

折り返しでも書きましたが、ついに10巻まで到達できました!
連載開始からほぼ四年、前作『聖痕のクェイサー』の完結後、ふたたび新人に戻ったつもりで佐藤さんと一緒にがむしゃらに突っ走ってきて、ふと気づけばここまで……という感じではあるのですが、それなりに長い時間が経っていたのですね。
歳をとると一年が早く感じる——などと子供の頃に聞いたときは、そんなことあるかと思っていたわけですが、実際、この歳になってみると、もう本当に時間が経つのが早いこと! このままだとあっという間にジイサンになって、すぐに人生おわっちゃうんじゃ……みたいな恐怖に駆られることもありますが、いやいや。日々短くなる時間をゴリゴリとやりくりして、なんとかやっていきますよ! まだ書きたいことも、やりたいこともたくさんあるしね!!
世界はいまだに大変な状況が続いてますが、そこで凹んだりしてるヒマなんかありません。この色々不自由で辛い時間も、過ぎればきっと一瞬です。負けずに頑張って行きましょう!

× × ×

さて、次巻はいよいよアルビオン編完結、そして新章スタートです!
さらなる飛躍を求め、物語もどんどん盛り上げてゆく所存ですので、皆様も元気で過ごしつつ、何卒、応援よろしくお願いいたします!

長月某日 吉野弘幸

学院が血に染まる!?
アーレン士官学校と
ルビアン女子学院の
学生たちがクーデターを
起こした!?　囚われた
サクラたちを救おうとしたカイは瀕死の
重傷を！　その時、ノエルが素肌を!?

神呪のネクタール
しんじゅ
10
原作 吉野弘幸
漫画 佐藤健悦
Champion RED Comics
RED

Champion RED Comics
チャンピオンRED
コミックス

神呪(しんじゅ)のネクタール⑩

2020年12月1日　初版発行

著　者　吉野弘幸(よしのひろゆき)・作
©HIROYUKI YOSHINO 2020
佐藤健悦(さとうけんえつ)・画
©KENETSU SATO 2020

発行者　石井健太朗

発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-253-23835-9

デジタル版　2020年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com